

第59回 外国人による日本語弁論大会出場者

開催日：2018年5月26日(土)

開演：午後1時00分

場所：壱岐の島ホール「大ホール」

第59回大会は、27カ国／地域、105名の応募がありました。予選審査の結果、以下の11カ国、12名の方々が出場します。

1 辛舜夏 (シンスンハ)

Shin Soonha

『人生一撃』

韓国

研究生 山陽学園大学



7 カテリーナ ノヴィツカ

Kateryna Novytska

『完璧な私って無理?』

ウクライナ

大学生 慶応義塾大学



2 エレーナ ストレリコワ

Elena Strelkova

『言わぬが花?』

ロシア

大学生 神戸市外国語大学



8 ンジャイ シエク アメド ファデル

Ndiayne Cheikh Ahmed Fadel

『挑戦から使命へ』

セネガル

会社員 ジャコ エンゾ アリング 株式会社



3 アディティ チャーダ

Aditi Chadha

『カルチャーショック』

インド

日本語学校生 インターカルト日本語学校



9 蔡遣 (サイケン)

Cai Qian

『富士山と羊っ娘』

中国

会社員 鈴与株式会社



4 韓浜澤 (カンヒンタク)

Han Binze

『心をつなげる「どこでもドア」』

中国

高校生 大口明光学園高校



10 レイチェル エリザベス ブレイン

Rachel Elizabeth Blaine

『人生には意味がある』

アメリカ

外国語指導助手 (ALT)
壱岐市立石田中学校



5 ハラ・ハティーブ

『船は風に流される』

シリア

日本語学校生 明生情報ビジネス専門学校



11 ルヒナ マヘルプル

Rohina Maherpour

『日本人は本当に無宗教なのか』

イラン

大学生 日本大学



6 ガルブザ ハルカ バハドウル

Garbuja Harka Bahadur

『ちいさなことばで人を幸せに』

ネパール

専門学校生
こころ医療福祉専門学校壱岐校



12 ヤン ヘンドリック グリガト

Jan Hendrik Grigat

『茶道—幸福の訓練』

ドイツ

大学生 東京大学

